

嫌儲生存術

精米所の落ち米拾い

ほぼ無料かつ常用可能。

コイン精米機にこぼれた米を回収する。余った金で野菜を買い、そこから種を取り出しその辺の土に植えれば自給自足も可能。

利用者も散らかった米のせいで転ぶ危険性があり、精米所の管理者も掃除で困っているはずなので、ケンモメン、管理者、利用者共に三方よし。

パンの耳と牛脂

パン屋で無料で提供されるパンの耳と、スーパーで無料配布されている牛脂を活用。

牛脂はエネルギー源として重宝される。厳しい日本でも生き延びることが可能。

ケンモメンはどこに牛脂とパンの耳の無料提供をしている店があるか、常に把握する必要がある。

試食巡り

大規模なデパ地下やコストコ、物産展などを巡り、食事一回分に近い栄養を確保する回遊行動。

嫌儲の店

高い値段での搾取を是とする日本でも、ケンモメンにかろうじて利用されている店。

嫌儲推奨・公認ではないが、嫌儲許可である。

- 松屋
- なか卯
- すき屋

嫌儲の裏切り者

かつて嫌储と共にあったが、嫌储を裏切ったものたち。

- 丸亀製麺
 - 持ち込みおにぎりに無料の天かすとネギ、出汁をかけて命をつなぐ方法がかつてあった。
 - しかし最近はケンモメンを裏切り、うどん注文者限定にし、嫌储を見捨てた。